

対象者：労働現場において化学物質の取扱いに関わる方々を
始めとする、広く一般の方々

化学物質のリスク評価結果と 改正特化則等に関する 意見交換会

厚生労働省では、労働現場で使われている様々な化学物質による健康障害を防止するため、平成18年度からリスク評価を行い、その結果を元に必要な措置を講じてきました。

平成27年8月に公表された「化学物質のリスク評価検討会報告書」では、「塩化アリル」「クメン」「三酸化ニアンチモン」「酸化チタン（ナノ粒子）」「グルタルアルデヒド」について検討され、このうち、「三酸化ニアンチモン」については健康障害防止措置の検討に着手し、「塩化アリル」については、詳細リスク評価を実施することになりました。

また、「ナフタレン」および「リフラクトリーセラミックファイバー」については、平成27年度の特化則等の改正により、特定化学物質に追加されました。

そこで、厚生労働省では、これらリスク評価の考え方、その結果及び昨年度のリスク評価を踏まえた特化則等の改正につきまして、行政検討会のメンバー、厚生労働省担当官と、労働現場において化学物質に係わる方々や広く一般の方々のご参加により意見交換を行う運びとなりました。

参加を希望される方は、裏面の「お申込みについて」をご覧ください、テクニルホームページよりお申込みください。
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時： 2015年12月9日（水） 13:30～16:30（開場 13:00）

開催場所： エッサム神田ホール 201

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2 2F 201

（地図は裏面をご参照ください）

参加費：無料

議事次第

- リスク評価の結果について
- 昨年度リスク評価を踏まえた特化則等の改正について
- 参加者との意見交換

議事次第の詳細、お申し込み方法は裏面をご覧ください。

開催議事次第

・開会 (13:30)

・基調講演 (13:35~14:50)

「リスク評価の結果について (仮題)」

早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 環境資源工学科 教授 名古屋 俊士

「昨年度リスク評価を踏まえた特化則等の改正」

厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課

化学物質評価室 室長 角田 伸二

・意見交換会(15:00~16:30)

【コーディネーター】長崎大学 広報戦略本部 (東京事務所) 准教授 堀口 逸子

【パネリスト】 基調講演者、厚生労働省担当官

お申込みについて

事務局のテクノヒルホームページの「お申し込みフォーム」からお申し込み下さい。

テクノヒル

検索

で検索または URL : <http://www.technohill.co.jp/>

WEBお申込み入力送信後、【受付完了メール】が届きましたら、お申込み完了となります。

【受付完了メール】を印刷したものを、当日は受付にお渡しください。

WEB以外の方法 (FAX)でもお申込みを受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

◆個人情報の取扱いについては、テクノヒル株式会社の個人情報保護基本規程等に基づき安全かつ適正に管理いたします。

◆テクノヒル株式会社から、お客様に各種案内を送付させて頂く場合があります。

会場 地図



エッサム神田ホール 201

〒101-0045

東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2

2F 201

最寄駅---

JR「神田」/ 地下鉄銀座線「神田」より
徒歩30秒

お問い合わせについて



テクノヒル株式会社

厚生労働省委託事業【職場における化学物質のリスク

評価推進事業(有害性評価書作成等)】事務局

テクノヒル株式会社 化学物質管理部門

東京都中央区日本橋蛸殻町2-5-3カホリビル4F

TEL : 03-6231-0133 FAX : 03-5642-6145

E-mail : chemical@technohill.co.jp

URL : <http://www.technohill.co.jp/>